

# 市長とのふれあいミーティング



市では、市民や各種公益団体、事業者等、幅広い分野に携わる多くの方々と自由な意見交換を行うことで「未来に向けてみんなでつくろう 住みたい・住み続けたいまち」に向けた今後の市政運営への参考とするため、ふれあいミーティングを開催しています。10回目となる今回は、農作業を通じた障がい者への就労支援に取り組むNPO法人「ジョブファーム」の高橋代表と働いている皆さんに話を伺いました。  
※NPO法人「ジョブファーム」以下「ジョブファーム」

**市長** ジョブファームで働きたいと思ったきっかけは。  
**ジョブファーム** 前の職場は、ほとんどが室内での作業で何か物足りなさを感じていました。以前から農業に興味を持っていましたが、ジョブファームは農作業が主な仕事と聞き、外で体を動かし規則正しい生活を送ることができると思いました。  
**市長** その農作業ですが、市の特産品のイチゴ「真紅の美鈴」を栽培されていますが、栽培するうえで気を付けていることなどがあれば教えてください。  
**ジョブファーム** 「真紅の美鈴」は、市のふるさと納税謝礼品に採用され、日本全国に私たちが栽培したイチゴを発送しています。イチゴが傷まないように収穫するのは大変な作業です。また、イチゴの苗も決められた間隔で植えなければなりません。慎重な作業が求められますが、同時にプライドを持ってやれる仕事だと思っています。  
**市長** 「真紅の美鈴」は、本当に甘くておいしいですね。1人でも多くの方に食べていただきたいです。イチゴのほかには、どのようなものを栽培していますか。  
**ジョブファーム** 自然派日本酒「幸SACHI」の原料となる酒米「五百万石」や「ハマボウフウ」などの栽培をしています。栽培のほかに、地域に役立つ請負作業「農福・地福連携」をしています。  
**市長** 「農福・地福連携」とは、なんですか。  
**ジョブファーム** 「農福」とは農業と福祉の連携、「地福」とは地域と福祉の連携を意味しています。農家の高齢化・後継者不足は、市内でも

深刻な問題となっています。農家で人手が必要な時に、私たちがお手伝いをさせていただきます。草取りから収穫まで何でもやります。  
**市長** 農家の方々も助かりますね。地域と福祉の連携を図る仕組みづくりは、今後、重要であると考えています。皆さんが栽培している品々について、市がお手伝いできることがあれば。  
**ジョブファーム** 私たちがいま必要としているのは、消費者の方々へのPRです。「幸SACHI」は、2020年に行われる東京オリンピックで、外国の方々がお土産として購入してくれることを目標にしています。オリンピックは、障がいを持つ私たちが創設した品が、多くの方々から知っていただける絶好の場になると思います。  
**市長** 皆さんの熱い思いを感じます。市としても、ホームページや広報紙への掲載、報道等への情報提供、県外でのキャンペーンなど本市の魅力発信と併せ紹介したいと思います。最後になりますが、本市の魅力は、どんなところだと思いますか。  
**ジョブファーム** 大網白里市の魅力は、農作物を育てやすい温暖な気候です。また、特産品を創設するうえで、都内に近い、交通の便が良い、空港に近いなど、立地条件に恵まれているところだと思います。  
**市長** 温暖な気候は、人も住みやすく良い環境だと思います。現在、工事中のスマートインターチェンジが完成すれば、より一層交通の便も良くなり、本市を訪れてくれる方が増えると思います。今後、市の魅力をPRするにあたり新たな特産品創設の際には、皆さんからの貴重なご意見をお願いします。

## 商工・観光

市内経済の振興を目的に実施している中小企業資金融資事業は、金融機関への預託金の増加と貸付限度額の拡充により利用者が大幅に増加しました。引き続き、地元企業が地域活性化の原動力として活力ある成長を続けられるよう、関係団体と連携し、創業支援や就労支援事業などの各種事業を通じて商工業の振興に取り組めます。

観光面については、昨年末に九十九里有料道路の嵩上げ工事が完了し、本市をはじめ九十九里地域全体へのアクセスのさらなる向上が期待されることから、関係団体や地元の方々との連携し、夏期観光客

の受入れに向け、安全・安心な海水浴場の開設に向け準備を進めていくほか、ビーチラグビー大会の誘致、第20回目となる「浜まつり」の開催などにより白里海岸の活性化に取り組むとともに、さまざまなメディアを活用しながら本市の魅力発信に努めます。

## 都市基盤整備

大網東土地区画整理事業は、千葉銀行前交差点において、仮設道路から整備中の道路への通行切替えを実施しました。引き続き、交差点付近の道路整備を推進し、地区内の骨格となる都市計画道路の

小中池公園の再整備については、現在「小中池公園再整備構想検討委員会」で再整備の立地に関する都市計画決定

## 小中池公園

（仮称）大網白里スマートインターチェンジは、アクセス道路およびインターチェンジ本体部の工事を進めているところであり、引き続き関係機関と調整を図りながら、平成30年度末の供用開始に向け、

## 土木

浄化センターおよび汚水センターポンプ場を対象に、第2期改築更新に着手し、計画的に施設の整備を図ります。

## 公共下水道

2月に第1次公開を行い好評をいただいているデジタル博物館について、展示品に民俗資料や郷土芸能などの項目を追加し、さらなる内容の充実を図ります。今後も市民の皆さんからのご要望やご意見を踏まえ、より良い博物館に仕上げていきます。

## 学校施設等の整備

市内小・中学校および市立幼稚園の空調設備の整備に計画的に取り組めます。平成30年度は、市立幼稚園4園に空調機器を設置するとともに、大網小学校と瑞穂小学校の実施設計に着手する予定です。

## スポーツ振興

「第48回山武郡市民駅伝競走大会」において、本市代表は全13区間中8区間で区間賞を獲得するなど、各選手のすばらしい活躍により、総合優勝を成し遂げました。

## 大網病院

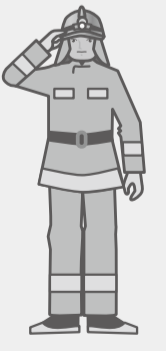
平成29年度の医業収益は前年度をやや上回る見込みです。しかしながら、設備投資や医師・看護師の増員等による費用が増加し、収支全体では依然として厳しい状況が続いています。

## 生涯学習

また、教職員の負担軽減と教育の質の向上を図るため1月に一部機能の運用を開始した「統合型校務支援システム」は、4月から本格稼働に移行します。

## 平成29年度消防関係定例表彰

- 消防職員・団員の士気の高揚と消防防災体制の確立を図るため、3月23日に青葉の森公園芸術文化ホールで千葉県消防大会が実施されました。消防団員としての功績が顕著なことから次の方々表彰されました。
- ▶千葉県消防協会長特別功労章 北田 宏彦氏(団長)
- ▶消防庁長官永年勤続功労章 古山 幸男氏(副団長)
- ▶千葉県消防協会長功績章 林 厚氏(副団長)
- ▶日本消防協会長功績章 山田 哲氏(副団長)
- ▶日本消防協会長精績章 小倉 光夫氏(分団長)



**善意のご寄付に感謝します**  
学校教育の向上など、市の発展のために役立てさせていただきありがとうございます（平成29年3月〜平成30年2月、順不同・敬称略）。※すでに広報紙で紹介した場合は除きます。※ふるさと納税寄付者につきましてはホームページに掲載します。

◆**団体**  
・ぐるっと大網30kmウォーク実行委員会  
・瑞穂一八会  
・(株)つくも社員一同  
・(二財)藤本武弘育英会